

日 本 語 学 習 プ ラ ン

第 2 号技能実習への移行に当たって、技能実習生が日本語要件（N 3 相当以上）を満たしていない場合に提出してください。

作成日： 20△△年 △△月 △△日
申請者（実習実施者）： 社会福祉法人 ○○会

【プラン内容（第 2 号技能実習）】

日本語能力試験 N3 の合格を目標として、日本語学習支援ツール（web コンテンツ）等を利用し学習する。月に 2 回は小テスト（web コンテンツ）を実施し、web コンテンツへ記録し学習状況を確認する。試験直前には、市販の模擬テストを購入して試験対策を行うことで実践に備えることとする。

（提出時点で想定される学習方法を記載してください）

日本語能力試験等受験予定

20△△年 △月 20△△年 □月
20△△年 ○月
(○か月に 1 回)

上記の学習プランに基づいて、技能実習を行わせる事業所のもと、技能等の適切な修得等のために必要な日本語を学びます。

以上の学習プランに基づいて、日本語を継続的に学びます。

20△△年 △△月 △△日

技能実習生の署名 NGUYEN VIET NAM

（※）「日本語能力試験等受験予定」は、半年に 1 回以上受験機会を確保するよう配慮すること。

第 2 号技能実習期間中に、技能実習生が日本語能力試験 N 3 相当以上に合格した場合は、技能実習計画を提出した地方事務所・支所に、日本語要件申告書（介護参考様式第 14 号）及び試験の成績証明書等の日本語能力を証明する書類を提出してください。